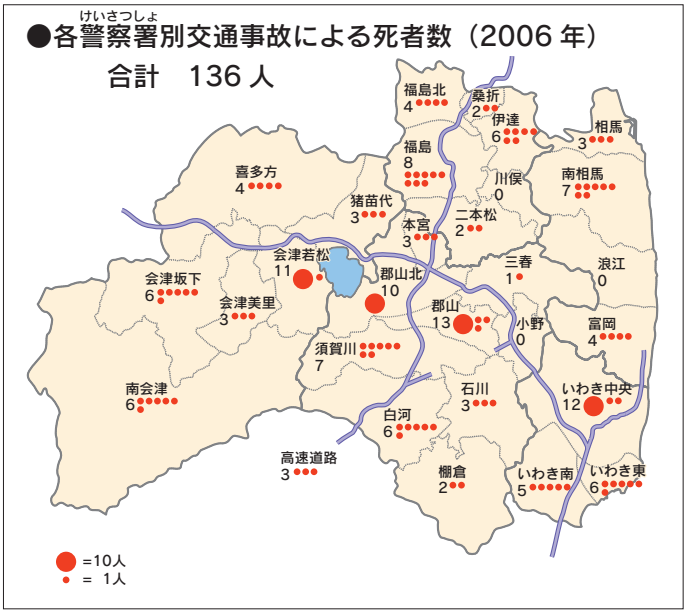
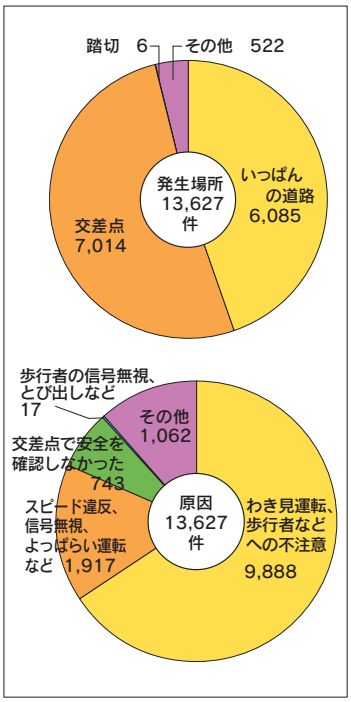
4 安全なくらしを守る

（1）交通事故からくらしを守る



●交通事故の発生場所とおもな原因（2006年）



県内では、2006年（平成18年）に1万3,627件の交通事故が発生し、136人の命が失われました。

交通事故は、交差点やその付近でよく起こっています。交通事故の多くは、わき見をしながらの運転やスピードの出しすぎのために起こっています。

高速道路での追突事故

また最近では、自転車による交通事故が多くなってきています。

学校での交通安全教室や自動車教習所などで学んだ交通ルールをみんなで守ることが大切です。